

## 令和5年度第1回結城市都市計画審議会議事録

### 【開催】

と き 令和5年12月19日(火) 午後2時00分～午後2時50分  
と ころ 結城市役所 大会議室2, 3

### 【出席者】

#### (1) 委員 (出席委員)

秋元委員、大澤委員、笠島委員、間井田委員、荒川委員  
吉川委員、大島委員、大橋委員、立川委員、館野委員  
永塚委員、関委員、鈴木委員

#### (欠席委員)

石嶋委員、田山委員

#### (2) 幹事 瀬戸井都市建設部長

#### (3) 事務局 佐山次長兼都市計画課長、山田補佐、坂本主任、石塚主幹

#### (4) その他の出席者

金崎下水道課長、宮田補佐

斉藤企業立地推進室長、佐々木主査、内山係長

### 【傍聴人】2人

### 【内容】

#### 1. 開 会

事務局から開会、審議会の成立の報告及び石嶋会長不在のため、会長より指名があった笠島委員が会長を代理する報告があった。

#### 2. 自己紹介

委員及び事務局並びに出席者から自己紹介があった。

#### 3. 議 事

##### 【諮問事項】

議案第1号 下館・結城都市計画区域区分の変更について(内山係長)

議案第2号 下館・結城都市計画用途地域の変更について(内山係長)

議案第3号 下館・結城都市計画土地区画整理事業の決定について(内山係長)

議案第4号 下館・結城都市計画地区計画の決定について(内山係長)

議案第5号 下館・結城都市計画下水道の変更について(宮田補佐)

[質疑応答]

(委員)

工業団地造成による費用対効果についてはいかがか。

(斉藤室長)

雇用については、新矢畑地区が 38ha の造成により、824 人の雇用増となっており、1 ha あたり約 22 人の増加でありましたので、今回の造成により、約 500 人の増加を見込んでおります。

税金については、若宮西地区造成による令和 2 年度と令和 5 年度の固定資産税及び都市計画税を比較した場合、企業立地面積 11.1ha に対し、約 6,600 万円の増額となっておりますので、1 ha あたり約 590 万円の増となり、今回の造成により、約 1 億 3,500 万円の増収を見込んでおります。

(委員)

議案の説明の中で、今回の工業団地造成について、賛成が 90%、残りの数%の方は分からないとの回答だったとのことだが、その方々はどのような考えであると担当課として考えているのか。

(斉藤室長)

分からないと回答いただいた方については、個別に訪問し、確認をしているところになります。具体的な金額を提示されないと分からないとのこととされます。

(委員)

買収金額の上乗せを考えているのか。

(斉藤室長)

上乗せはいたしません。具体的な金額の提示をまだ行っておりませんので、都市計画決定後から行ってまいります。

(委員)

雨水の流末については鬼怒川になると考えられるが、豪雨などの災害も想定される中、何か対策は考えているのか。

(金崎課長)

まずは、今回の造成地に調整池を設け計画的な排水量を保ちます。

また、鬼怒川が増水した際には、逆流を防ぐため樋管を閉める必要がありますので、その際の内水被害への対策として、1 分間に 3 トンを排出できるポンプを一部に設置しており、設置できない箇所については、下水道浄化センターに常備しているポンプを使用し、排水いたします。

更に、今年度には 1 分間に 30 トンを排水できる排水ポンプ車を 6 月に購入契約しており、それらを活用して内水対策を進めていく考えでございます。

次項に続く

[採 決]

結都計諮問第1号 下館・結城都市計画区域区分の変更について  
挙手満場により案を適当と認める。

結都計諮問第2号 下館・結城都市計画用途地域の変更について  
挙手満場により案を適当と認める。

結都計諮問第3号 下館・結城都市計画土地区画整理事業の決定について  
挙手満場により案を適当と認める。

結都計諮問第4号 下館・結城都市計画地区計画の決定について  
挙手満場により案を適当と認める。

結都計諮問第5号 下館・結城都市計画下水道の変更について  
挙手満場により案を適当と認める。

事務局より答申書の案を委員へ配布する。

4. その他

都市計画決定告示までの今後のスケジュールを説明。(坂本主任)

5. 閉 会

事務局から、次の審議会において「用途地域の一部見直し」についての審議を依頼する予定である旨の連絡があった。